

火災警報器の寿命は およそ10年です

※2011年6月以降すべての
住宅で火災警報器の設置
は義務となっています。
新築住宅は2006年から
義務付けられています。

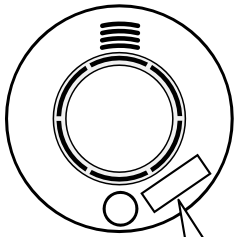
電池切れ・故障… **簡単にチェック** できます

火災警報器のチェックポイント

こんな火災警報器は交換が必要です。

1

火災警報器本体に
記されている設置年月から
10年以上経っている



設置年月 2007年6月

2

点検ボタンを押すと
期限切れや
故障をお知らせする



3

点検ボタンを押しても
なにも音がしない



10年経つと電池が切れたり、電子部品が劣化して正しく機能せず危険です。注意しましょう。

心当たり
ありませんか？



▶ 10年前に火災警報器を設置した

▶ 築後10年の戸建住宅やアパートに住んでいる